

経営陣の交代

ジョン・ペッパー 退任

2002年7月1日付で、ジョン・ペッパーは39年間のP&G勤務を経て、会長を退任いたしました。業務執行委員会委員長については、引き続き2003年7月1日まで務めます。

ペッパーは1995年7月から1999年9月に退任するまで、9代目の会長兼最高経営責任者を務めました。その後、2000年6月に業務執行委員会委員長に加え、取締役会長に再選されました。

“教え学ぶこと”に対する長年にわたる彼の姿勢と、P&Gの社員育成への献身を称え、シンシナティ本社の新しいトレーニングセンターを「ジョン・ペッパー トレーニングセンター」と名づけました。

退任式でA.G.ラフリー現会長、社長 兼 最高経営責任者は社員に次のように語りました。「ジョン・ペッパーはP&Gの心であり魂です。彼は自ら、当社の企業方針、価値観、理念を体現してきました。我々は彼の公私にわたる多大な貢献に対して、永久に感謝し続けます。」

ブルース・バーズ、ケリー・クラークが副会長に就任

グローバル・ビューティー・アンド・フェミニンケア製品兼グローバル・ヘルスケア製品担当社長のブルース・バーズ、並びにグローバル・マーケット・ディベロップメント兼ビジネス・オペレーション担当社長のケリー・クラークの両名が、2002年7月1日付で副会長兼取締役に就任しました。両名ともこれまで優れた実績があり、新しい任務に対して十分な幅広いビジネスの力量と知識をもっています。